

第4次高知県食の安全・安心推進計画(数値目標)

資料1

					(参考)第3次 計画目標値	現状値 (令和2年度)	令和6年度	目標値 (令和8年度)	備 考
1 生産から消費に至る食の安全・安心の確保	(1)生産段階における安全・安心の確保	①安全・安心な農産物(林産物を含む)の生産及び供給	農業の適正使用指導	農業取締法違反による出荷の自粛	0件	0件	1件	0件	
				防除履歴の記帳率(農協生産部会に属する野菜農家)	100%	92%	R7年度に調査	100%	
				マイナー作物の農業登録データの作成	3件/年	6件/年	5件	5件/年	
			環境保全型農業の推進	県版GAP以上の実践農家数(品目別累計)	－	902戸		(令和5年度) 1,636戸	第4期高知県産業振興計画からの目標値 R6年度末に、国の指針にともない高知県版GAPの廃止
				国際水準のGAP指導農家数	－	－	25戸	(令和8年度) 50戸	
				病害版IPM技術の新規導入技術数(累計)	－	0		(令和5年度) 7	第4期高知県産業振興計画からの目標値
		病害版IPM技術の普及率(%)		－	34%	51%	(令和8年度) 63%	R6から高知県基本計画における目標値	
		②安全・安心な畜産物の生産及び供給	産業動物診療獣医師に対する指導率		100%	100%(12名)	100%(11名)	100%	
			畜産農家に対する飼料添加物等の適正使用の指導率		100%	100%(269戸)	100%(231戸)	100%	
			牛の飼養農家に対する耳標装着等の指導率		100%	100%(206戸)	100%(170戸)	100%	
			自衛防疫実績(ワクチン接種)		牛:3,000頭 豚:85,000頭 鶏:1,200,000羽	牛:5,700頭 豚:115,460頭 鶏:1,234,000羽	牛:6,028頭 豚:101,481頭 鶏:932,660羽	牛:3,000頭 豚:85,000頭 鶏:1,200,000羽	
			高病原性鳥インフルエンザ監視(立入検査)		養鶏農家全戸	養鶏農家全戸	養鶏農家全戸	養鶏農家全戸	
			高病原性鳥インフルエンザ監視(モニタリング)		720羽以上	830羽	480羽	720羽以上	
		④生産出荷段階における農畜水産物の検査	BSE検査	死亡牛に対するBSE検査	96か月齢以上の死亡牛全頭	96か月齢以上の死亡牛全頭(58頭)	BSEを疑う症状のある死亡牛全頭(0頭)	(令和5年度) 96か月齢以上の死亡牛全頭	牛海綿状脳症に関する特定家畜伝染病防疫指針及び関係省令が一部改正(R6.4.1施行)
	貝毒発生モニタリング検査		継続実施	貝毒検査:延べ29回 プランクトン調査:延べ152回	貝毒検査:延べ25回 プランクトン調査:延べ152回	継続実施			
	(2)製造・加工・販売段階における安全・安心の確保	②食品営業者及び製造施設等に対する監視指導	食品衛生監視指導計画の監視指導達成率		100%	94%	84%	100%	
			③食中毒予防	食品等事業者を対象とした食品衛生に関する講習回数		300回以上	327回	361回	300回以上
		消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数		90回以上	24回	64回	90回以上		
		食中毒発生件数		減少させる	12.8件 (H29～R2の平均)	17件	減少させる	食中毒は年次統計	
		④流通食品の検査	食品衛生監視指導計画に基づく食品の検査率		100%	81%	97%	100%	
	(5)認証制度の推進	農産物及び生産者の取り組み	有機JAS認定事業者における有機農業の取組面積及び環境保全型農業直接支援対策で支援の対象となる有機農業の取組延面積		(平成31年度) 284ha	134ha	R7年度に調査	(令和12年度) 408ha	
		加工食品及び食品関連施設	高知県食品総合衛生管理認証施設数		第2ステージ以上 320施設 (※旧基準)	(参考値) 旧基準 第3ステージ 77施設	127施設	(令和5年度) 第2ステージ以上 200施設	R6以降の目標値は第5期高知県産業振興計画において設定する予定
2 食品に関する正確な情報の提供	(1)適正な食品表示の確保	①食品表示の監視指導	食品表示監視指導回数		－	33回	54回	54回以上	品質担当課と衛生担当課の監視回数を合算
			食品表示ウォッチャーの数		20名	19名	19名	20名	
		②食品表示に関する普及啓発	直販所や食品関連事業者を対象とした関係部局による食品表示研修会(回数)		5回以上	6回	7回	5回以上	
			食品関連事業者を対象とした食品表示に関する講習(回数)		330回以上	120回	146回	150回以上	
			消費者を対象とした食品表示に関する講習(回数)		20回以上	5回	18回	10回以上	
3 食の安全・安心を確保するための相互理解と信頼関係の確立	(2)食育の推進	食生活	食育に関心を持っている県民の割合		(平成29年度) 95%	(平成28年度) 54%	－	(令和11年度) 全国平均値以上	第4期高知県食育推進計画における目標値
			朝食を必ず食べる児童生徒の割合		(平成29年度) 小学生 95%以上 中学生 90%以上 高校生 85%以上	(男子)(女子) (令和3年度) 小学生 80%、80% 中学生 77%、72% (令和元年度) 高校生 76%、79%	(男子)(女子) (令和6年度) 小学生 81.9%、78.8% 中学生 81.0%、73.3% 高校生 73%、74%	小学生全国平均以上 中学生全国平均以上 高校生80%以上	第4期高知県食育推進基本計画における目標値
			学校給食における地場産物の活用(金額ベース)		－	(令和元年度) 54.1%	(令和6年度) 56.4%	現状値から維持・向上	第4期高知県食育推進基本計画における目標値
		地産地消	土佐の料理伝承人(組織及び個人)による郷土料理伝承講座		3回/年	3回/年	5回/年	3回/年	
	(3)食の安全・安心に取組む農林水産物のPR及び支援		県内における農林水産物直販所への「安心係」配置割合		100%	85%	91%	100%	
	(4)行政、食品関連事業者、消費者間の情報及び意見の交換、相互理解		意見交換会(リスクコミュニケーション)の開催		10回以上	8回	7回	5回以上	